

この講座の5つの名物



国際医療福祉大学大学院教授・元朝日新聞論説委員
福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット
志の縁結び係&小間使い

ゆき さん

★★名物・その1★★

事前に資料をお送りします(*^ー^*)

☆ゲスト講師にまつわるエピソードや、
カラーの配布資料を毎回、
「事前に」メールで送ります。
すでに単位をとってしまっていて履修登録できない

「モグリ」の方にもお送りします(^_-)-☆

☆添付可能な、しばしば開くメルアドを
yuki@spa.nifty.comまで、お知らせください。
外部聴講の方のメルアドは、
乃木坂事務局が一覧表をくださるのですが、
院生さんは、自己申告してくださいね(^_-)-☆

★★名物・その2・「礼状風レポート」★★

☆レポートは、「権利」です(*^ー^*)

毎回、書いた方は、シリーズが終わったときには、文章力が、思いがけないほどupしています。文章力を磨くためにも、毎週のレポートはおすすめです。ご希望でしたら「添削」もいたします。

「ゲストに厳しいことを書いたので転送しないで」
「内輪の話を書いたので当選してもHPにアップしないで」
という方は、そう、書き添えくださいね。

■レポートは、ご自身の記憶のために A4で1枚ていどにまとめて、yuki@spa.nifty.com宛、その週の土曜の深夜をメドにお送りください。

「ゲストへの礼状」「ゆきさんへの手紙」といった肩のこらないもので結構です、というか、歓迎です。添付と「本文貼り付け」と両方で。やり方がわからない方はお尋ねください。

■仕事がたてこんで、まとまったものが書けなかったら、数行の感想でもかまいません。

■件名(subject)の欄に、レポート・授業の日付・お名前・職種を書いてください。

こうすると、私のパソコンの「レポート」というフォルダに自動的に吸い込まれ、

行方不明になったりしないので安全です o(^o) (o^o) (o^o)

毎週レポートを書く「ごりやく」は？

ゲストの先生からお返事が届き
交流が始まることも＼(^▽^*)／

書かなければ、何もわからぬから、書くのである
(文章の達人、小林秀雄『文学と自分』)

話したり読んだり聞いたりするのと違って

- ①情報を正確に記憶し、伝えられる
- ②考えることを促す、思索を深める効用がある
- ③理解度を点検できる

考えて書くのではなく、まず、1行書いて、考える
コツは、書いて、あとで直すこと(^_-)-☆

むずかしいことをやさしく

やさしいことをふかく

ふかいことをゆかいに

ゆかいなことをまじめに

(井上ひさしさんの言葉です)

★★名物その3・プレゼント★★

「当選作」には私が書いた本の中の
お好みのものを贈呈させていただきます(*^ー^*)



★名物・その4・「放課後」★

放課後も“宝の山” コロナが明けたら再開します



元ヤンキーの金髪の魔女
ホームレスと生笑一座の牧師さん
国会議員と市議会議員

を、囲んで...

ゆき.えにしネット

福祉と医療、現場と政策をつなぐホームページ

399220

★NHK Tools
画検村人気記事



「えにし」の名の由来は、2001年5月、プレスセンターで開いていただいた「新たな縁(えにし)を結ぶ会」に遡ります。

一人のジャーナリストと縁があるという、ただ、それだけの縁で集ってくださった分野の違う方々の間に、不思議な、新たな縁が結ばれ、広がっていきました。

このホームページが、福祉と医療とまちづくり、そして、現場と政策の新たな縁結びにつながることを願って、少しずつ内容を充実してまいります。時々覗きにきてくださいね(ー)☆

ご意見、お待ちしております。
dev00573@nifty.com へどうぞ！

大熊由紀子(朝日新聞論議委員室→阪大ソーシャルサービス論
→国際医療福祉大学大学院・帝大社会学部福祉学部・筑波技術大学など)

更新履歴はこちら

メニュー

私の社会保障論	2013/09/30
医療福祉と財源の部屋	2013/01/15
福祉医療政策激動の部屋	2015/01/19
物語・介護保険	2010/09/13
福祉・医療人材とケアの質の部屋	2014/08/17
選んだ場所で誇りをもって	2014/11/17
雑居部屋の部屋	2013/09/02
ホスピスケアの部屋	2015/04/27
福祉の町・秋田県鷹巣町がつくり上げたもの・失ってしまったもの	2014/10/27
認知症ケアの部屋	2013/08/03
自立生活の部屋	2013/02/02
福祉用具の部屋	2013/08/05
精神医療福祉の部屋	2015/09/21

優しき挑戦者の部屋・国内篇	2015/03/23
優しき挑戦者の部屋・海外篇	2014/11/17
被災した方を応援するために	2012/03/19
世直しの人間科学	2008/02/02
100のチェックポイント	2006/01/02
少子化・子育て・教育の部屋	2015/05/17
千葉・ちいき祭	2008/06/23

公開講義:倫理と変革の部屋	2015/09/14
医療福祉ジャーナリズム分野 理工・博士コースへのお誘い	2010/12/19
メディアの部屋	2010/07/05
メディアと冤罪の部屋	2015/01/12
写真帳から(pictures)	2012/01/01
日からウロコのメッセージの部屋	2013/08/25

「ゆきえにし」で検索すると先頭に

名物その5 当選レポート、映写されたパワポ
ゲスト講師についての情報をアップします

★オマケ・えにしの会のメンバーに★

福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット

18カ国6000人、年に1度「えにし」の会
ことは第22回 「つどい」の7つのシキタリ

★「えにし」のHP

★「えにし」メール

★「えにし」を結ぶ会

手話通訳 / パソコン文字通訳 /
磁気テープ / 指点字

★参加者だけでシンポジウムが10組はできそう

★ニュースが潜んでいるので、ジャーナリストたちも
多数参加。海外からも。

志の縁結び係&小間使い ゆき

その1

席は、賑引き。窓が偶然の機会から燃え上がるように、裏で偶然近くに坐った方や「えにし結びたいむ」で出会った方々と、日本を変える「えにし」が結ばれますように、顔の赤口になる「赤礼」①と「えにし結び名簿」を用意しました。

その2

毎朝、多岐、豪華な「えにし」の方が登場して下さいますが、どんなに高名な方でも、講演料なし。「おあるフロアの方々の前で話さることができるのは、「権利」という観点からです。せめてのお礼に、ご著書をお願い求めになり、広めてくださいね。もちろん、ご発言の内容も。

その3

登壇は「権利」なので、よほどのことがないかぎり、登壇は「一生に一度」だけです... ☆

その4

毎朝、0635 が響いています。2015年に登壇して下さった認知症のマサさん②のことは、参議院生労働委員会でも取り上げられ、マサさんは2016年、NHKのドラマの主人公になりました。2014年のシンポジウム「の挑戦」には、新藤幸やホヤのレズビアンカップルに登場していただきました。2年後、渋谷区で同性カップルを結婚相手とする条例が成立。LGBTがメディアで広く取りあげられるようになりました。認知症への先入観を突いた30人を超える「えにし」の方々を丁寧に取材した生井久美子さんの「ルポ 希望のひと」とこまごまとした認知症の当事者発信は、発覚するやいなや、各紙やフェイスブックで絶賛されています。きょうのシンポジウムにも、newsがたくさん取りあげられています。見つけてくださいね。

その5

どれも参加していただけるように、もセットです。「えにし」を結ぶには、登壇料が欠かれません。プロによるパソコン文字通訳③や手話、通訳をつかってくださる方がたくさん集まる磁気テープ、目が見えず耳も聞こえない方には指点字を用意するのが慣例になりました。参加者から参加費をいただくのがシキタリです。

その6

「えにし」のシンポジウムは前例を破ること、OO先生、OO両氏と上下の叫びかけをやめて、さんづけに、昨年同様、一気にOOちゃんと呼び合うことになりました。たもちちゃん、しんちゃん、まこちゃん、お呼びかけのたびに「えにし」の仲間とつながり、見え見え、見えない、掛け合いのうちに、水戸の友誼が結ばれました。

その7

僕にはかせないのが高方です。10年間も高方のプロのワザで支えて下さっていたのは、CLC(本名、全国コミュニケーションサポートセンター)です。その協会の拠点を譲りました。「ボランティアは私欲に思われる」という原則どおり、国際医療福祉大学大学院 医療福祉ジャーナリズム分野の院生・卒業生が立ちあげられました。各陣に合印がついているみなさんです。★印は特技をもって一肌ぬいできている部々です。

「議員直列」特定「えにし結び名簿」ポラ 始まったころは手紙と返信ハガキでしたが、いまはメールで受信。ご自身が記入された公開メールアドレスにミスがらって確認メールが届いたり、活動の紹介に力がかもって33文字の制限を超えたりで印刷苦痛。最終名簿から受付名簿を作成し、各礼④をプリントアウト。

医療福祉のウィットナーポラ 海外におられる「えにし」の方や各自会場に集まらない方から編み44の言葉を頂くのをはげみに、ユーストリムを発信。後日、Youtubeで見て頂けるようにアーカイブしています。

プログラムのつくりポラ この週のプロの卒業生3人がレギュラー。印刷はプロに、でも、入場が遅れると、とたんに健康が戦わさるので、ことしも専任仕事になりました。受付・ご案内担当のみたり⑤は作業療法士の院生・卒業生のペアです。登壇者のご著書の送り手担当ポラ、チラシ封入ポラ⑥ etc. ちろちろで活躍しています。リボンをつけた高方ポラをみながら、励ましてくださいね。



オーストラリアから、スウェーデンから
イギリスから、デンマークから、リトアニアから、
国境を超えて ZOOMで「えにし」を結んだ方々